

けやきの風

日本共産党湖北台
後援会連絡所
早川 7149-0322
小野 7187-0203
鈴木 7139-3421

ふれあい懇談会開かれる

十一月十七日、湖北台近隣センターにて、今年度2回目の市政ふれあい懇談会が行なわれました。星野市長（写真）ほか幹部職員6名が参加。市民の参加は約40名。その他、市の職員が会場のうしろに多数参加しました。

星野市長から、挨拶と閉鎖に伴う、図書館建設令和7年度予算編成方針、の要望でした。（現在湖北台分館はこれまでの建物が老朽化しているため2階を閉鎖し、1階で図書の出しを窓口で受付）市長は現在地での図書館建設はできない、市民の要望も聞いて決定したいと回答。ある町会長は、「文化の街、図書館がないのは致命的」などの発言と、東小中学校に自治会の防災倉庫が設置できないかと要望。市は、学校敷地内には、自治会の防災倉庫は置くことはできない旨の回答。また、中央公園のトイレの洋式化、自治会加入世帯数に応じた助成金を世帯数に応じたものできないかとの要望には、市長は、「和式の方が良い」という意見もあり、検討事

湖北台図書館建設、中央公園トイレの洋式化問題など

意見交換では、「市長への手紙」を出したという、小中学校で絵本の読み聞かせをしている女性から、その手紙の紹介があり、内容は、市立図書館湖北台分館の



※湖北台後援会「けやきの風」のニュースは、読者のみなさんのカンパで発行しています

項、自治会世帯数に応じた助成については即答できない、自治会加入のピーアールをしていくと回答。
ボランティアの
高齡化対策
登下校の見守り活動をしているボランティアの方から、高齡化で後継者がいない、市でボランティアの雇用をしてほしいと要望。市長回答は「台中親父の会」などの花壇の手入れの協力があったこと、湖北地区は自分たちの学校の意識が高かったなどと言いきり、要望に対する応えはなし。

難聴者の要望、ふれあい道路の騒音、不登校児童の居場所、闇バイト、防犯カメラ等々

市内の難聴者の実態調査についての要望について、市長の回答は3年に1回アンケート調査をしている。病気が原因の場合は補助している。ふれあい道路の大型車による震動について、土地の提供をするので、監視装置をつけて欲しいとの要望について、市の回答は「アビスタ前

で騒音と震動調査をしている。市長からは、「具体的な場所を知らせてほしい」と回答。その他、不登校児童の居場所の問題で設置されているのは何カ所か、公園へ動物を入れて、フンの始末がしてないのが見受けられる、対策をして欲しい、闇バイト、防犯カメラの設置などの要望も。

災害拠点への耐震化は？

災害時の市の避難「重要施設」の上・下水道の耐震化を尋ねる質問には、市長

は、「耐震化率把握していない。水道は公営企業会計、下水道は税金でやる」とは認められていない。水道料金を上げて、耐震化を進める必要があるか考えている」と回答。

公園樹木の立ち枯れ問題

公園の樹木が伐採されているのが目立つがという質問には、市は、「松枯れ、樅枯れが止まっていない。植林は松枯れなどの現象が落ち着くまで待つてほしい」と回

地域要望実現は市長との懇談会から

市長が直接市民と懇談、要望等も聞くという機会を大いに生かしていく必要があると思われました。

資源「み袋や消防署工事の提案と質問
資源の袋の識別表示、東部消防署の工事車両の通行等についても提案と質問がありました。

我孫子市主催「平和の集い」に参加して

前市議会議員野村貞夫

来年は戦後80年であり、広島・長崎の被爆80年でもあります。12月1日我孫子市主催の「平和の集い」が行なわれました。毎年広島か長崎に市内の中学生の代表を送り、各集會に参加した感想や資料館で見た衝撃の思いを率直に発表されています。

被団協・木戸季市さん4度の被爆者に

今日、特記すべきこととして12月10日に日本原水爆被害者団体協議会が、ノーベル平和賞を受賞し

のために残された人生を生きる人生の仕上げ」だときっぱりと言いきっています。

戦争を知らない大人が大半となった「今や戦前」

平和の集いでの演劇の表題は「戦争を知らない子どもたち」でした。皆一生懸命に演じていました。その表題から戦争を知らない大人たちが大半となった今、「今や戦前」ということが言われています。

「軍事には軍事、抑止には抑止」では永遠に平和は来ない。憲法九条の精神こそ平和を希求できます。皆さんと一緒にあきらめずに。（12月10日）

街路樹

石破首相が尊敬しているという石橋湛山氏は吉田内閣の大蔵大臣で、駐留軍の宿舎やゴルフ場などの経費の削減をたびたびGHQに要求したことで有名です（駐留費用は全て日本の税金）湛山氏なら、辺野古の素晴らしいサンゴ礁の海に1兆円以上かけて埋め立てて基地をつくるなど米国に要求したと思います▼戦前・戦中は「国民の全力を学問・技術の研究と産業の進歩にそそぐために、兵營の代わりに学校を建て、軍艦の代わりに工場を設けるべし」と軍部を恐れず主張している。軍拡より教育・科学技術力・産業力を強化することが日本の進むべき道という。湛山氏の主張とは正反対の大軍拡主義の石破首相▼湛山氏は「満州・朝鮮・樺太を手放せば戦争は絶対起こらないし、我が国が他国から侵略されることもない：植民地を持つから国防の必要が生じる：」：「今後いかなる国といえども新たに異民族、または異国民を併合し支配するが如きことは到底できない相談：過去において併合したものも漸次これを解放し、独立または自治を与える他はないことになるであろう」と戦後の民族自決権運動をも見通している。一貫してリベラルな見識を持った石橋内閣が短命であったことが惜しまれる。（S・A）

韓国「非常戒厳」からみる

「緊急事態条項」の危険性

国民の多数から選ばれた「共に民主党」などの野党を「北朝鮮に従う反国家勢力」だと決めつけ、「国会や地方議会の活動、集会やデモなど市民の一切の政治活動を禁止、メディアの報道や言論、出版も統制する」との戒厳令を尹韓国大統領が発令しました。

まさにクーデター、市民数千人国会に集合

これはまさにクーデター

に当たるものです。情報を聞いた市民数千人が国会に集合し、戒厳令の部隊の国会の占拠を阻止し、参加議員190人の全員一致で「戒厳令の解除」を決議しました。その後憲法に基づき大統領は戒厳令を解除しました。

自公維国、災害対応を口実に「緊急事態条項」

日本では自公、維新、国民民主などが災害対応を口実に「緊急事態条項」

の創設を強く主張していますが、創設されれば韓国と同じように悪用される危険性があることが今回の件で明らかになりました。既に日本には災害基本法、災害救助法など

制定会議で、現憲法下で臨機応変の措置をとることが出来る新しい憲法をつくること

がありすが、能登半島の災害に見られるように政府や自治体が十分対応していないことが問題です。真つ先に駆けつけるべき県知事は災害発生後現地視察したのは2週間後、孤立集落への緊急援助が求められているときに自衛隊はヘリの降下訓練をしており災害援助など知らぬ顔でしたし、岸田首相の現地視察は14日後でした。

森徳次郎憲法担当大臣は現憲法に緊急事態法を入れなかった理由として「過去数十年を見ても間髪待てないというほどの急務はない（緊急事態法がなくても）何らかの臨機応変の措置はとることが出来る」と答弁しています。維新の元代表馬場氏は韓国の事態を受けて「緊急事態条項」が必要などとの発言は維新の驚くべき危険な本音があらわれてきます。(S・A)

根戸地蔵山東陽寺を訪ねて

JR北柏駅北口から徒歩5分。旧水戸街道に面して東陽寺があります。我孫子の一番西にある寺ではないかと訪ねました。「東陽寺は創建年代等は不詳ながら、室町時代の創建と伝えられるとい

ます。寛永一五年(一六三八)の宝篋印塔(ほうきょういんとう)に『法印権大僧都采口』とあり、江戸時代初期には既に存在していたことが判りま

す…また、当寺は妙見社(現北星神社)、牛頭天王(八坂社)、弁財天、白山大権現の別当とある(我孫子市史)道を隔てたところにある「白山さまで、朽ちかけた堂宇があり」と同書で紹介されていますが現在存在はしていませんが、石塔などが確認できます。また、北星神社は東の方向の国道六号に面して存在。現在の本堂(写真)は昭和



和四十年に修築されたもの。稲荷社の祠が本堂わきにありますが、それはもと当寺が別当であった稲荷大明神であろうといわれています。釈迦涅槃像、稚児妙見と伝える坐像があるが由緒来歴は不詳、江戸時代の作といわれています。

で支える鬼の立像が2体あります。(里)

※法律相談(相談無料)・岩井事務所にて毎月第4木曜日(2時〜4時)開催しています(事前に「」連絡ください)047-188-2141

文芸欄

短歌

誅しきトランプ、斎藤の返り咲き

フェイクで勝ち得し政権哀れ

七丁目 山野 美津

「気候危機」認めぬトランプ

洪水は我が亡き後に来たれというか

五丁目 鈴木 明

小春日に白玉善哉啜り合ふ

三丁目 松永美穂子

立冬や東京の空青々と

七丁目 柴田 益雄

朝の陽は谷津のもみじを照らし出し

七丁目 山里 歩

総裁選終わればチャラか言いしこと

五丁目 一言有三

「気候危機を追う」No.4

北方永久凍土の急速融解

ロシア、カナダ、アラブなどの北方凍土の融解が最近、勢いを増してきて、その結果、メタンガスが大量に噴き出しはじめています。メタンガスは二酸化炭素に比べて約20倍もの温室効果があります。大気中のメタンガスの濃度が急増したら、温暖化が加速するわけです。さらに、低緯度のサンゴ礁消滅という問題で、世界平均の海水温の上昇によって、サンゴの白化が進んでいます。

化と衰退が進行している。気温が2度上昇するとほぼ絶滅すると予測されています。サンゴといものは海水に溶けた二酸化炭素を吸い込んで固定化する働きを弱まっています。その働きが弱まると、大気中の二酸化炭素がさらに上昇することになります。そういう具合に、一つの現象で、ティップーング・ポイントを超えると、次々と負の連鎖が始まっていくことになる。

我孫子市議団ホームページ
(<https://jcp-a-biko.com/>)

政治革新の道しるべ、
真実をつたえ希望をはこぶ新聞です

しんぶん赤旗

日刊紙●月 3497円
日刊紙●月 990円
※こちらから申し込みます
日本共産党本部QRコード→